

船橋小学校 校長室から

No.1

船橋市立船橋小学校

校長 野木 英表

朝のパトロールをしているときに、スクールガードの方と話をしていると、登校してくる船橋小学校の児童が

「おはようございます。見守り、ありがとうございます」

と声をかけてくれました。私が驚いていると、スクールガードの方が

「あの子は、いつも声をかけてくれるのですよ。妹さんもいて、同じように声をかけてくれて、とても嬉しい気持ちになるのです」

というお話でした。その話を聞き、本当に嬉しく思うと同時に、改めて感謝の気持ちを相手にしっかり伝えることは、とても大切なことであると感じました。どんなに心の中で思っている、心の中を見ることはできません。心の中の思いを表すことができるのが、挨拶をはじめとした行動です。

朝、昇降口に立って子供たちに挨拶をしています。ある朝「おはようございます」と声をかけても、返事がない子がいたので、もう一度「おはようございます」と催促するように声をかけると、やっと「おはようございます」と挨拶が返ってきました。挨拶して、返事がないととても悲しい気持ちになります。

挨拶とは、相手にしっかり届いてこそ挨拶です。挨拶も人と人とのコミュニケーションなので、自分では挨拶をしたと思って、相手に聞こえてなければ挨拶にはなりません。

これから冬休みを迎えます。年末年始には、「よいお年をお迎えください」や「明けましておめでとうございます」など、挨拶をする機会が増えます。「おはようございます」、「ありがとうございます」、「いただきます」、「おやすみなさい」など、普段の挨拶がしっかりできているのか振り返ることも子供たちにとって必要なことだと思います。「いただきます」の挨拶はできていても、「ごちそうさま」ができていないなどということもあります。

挨拶は、とても短い言葉ですが、相手の気持ちを瞬時に明るくさせる「魔法の言葉」です。しっかり挨拶すると、自分の気持ちも爽やかになり、また、相手を

嬉しい気持ちにさせることができます。よく考えてみると、自分の周りで印象が良い人、素敵だなどと思う人は、しっかり挨拶ができる人だなと感じます。

挨拶の意味や日常生活で相手に伝わる挨拶ができているかなどご家庭で話題にしていいただければ、子供たちの挨拶への意識も高まりますので、よろしくお願いいたします。

毎日いろいろなことがあり、気分の良い日ばかりではありません。元氣よく挨拶をすることが難しくても、しっかり挨拶をすることで、少しでも気持ちの良い時間を作り、前向きな気持ちで、もっと良いことが増えていくようにしたいと思うこの頃です。

※この「船橋小学校 校長室から」は、気がついたことや感じたこと、子供たちに話をしたことなどを保護者の皆様にお知らせして、学校と家庭との連携の一つにしていきたいと思い発行しました。不定期での発行となりますが、よろしくお願いいたします。